

# 校長室より

平成29年2月8日

## 「十王雪まつり」に参加して

2月5日（日）に生徒会執行部16名が「十王雪まつり」の雑煮鍋合戦に参加いたしました。今年は例年以上に力を入れ、3日（金）には本校の同窓会館で40食を試作し、地域の皆様に美味しい鍋を食べていただきたいと生徒は頑張りました。今年のネーミングは「おつかれ～ モツカレー モツツ食べたい！」で、鍋の味からネーミングまで生徒会執行部の生徒が何度も集まり、考えに考えた鍋です。鍋の中にはキャベツ、もやし、にら、ダイコン、ニンジンの野菜に、味噌と麺つゆを隠し味として、モツが入り、カレーで仕上げたとても美味しい鍋です。

雪まつり当日に生徒は、地元の農園さんなどから食材を購入し、十王地区コミュニティセンターをお借りして300食を作りました。子どもたちにも食べていただきたいと、カレーは甘口の配慮がしてあります。また、子どもたちに風船をあげたいと、風船も準備をしました。午後4時から開会式があり、参加者にお椀と箸とコインが5個渡され、参加した9つの鍋を食べて、美味しい鍋にコインで投票し、重さで優勝の鍋が決まります。荒砥高校の鍋は特に子どもたちに喜ばれ、5杯も6杯もおかわりをしてくれる子どももおりました。閉会式で投票の結果発表があり、荒砥高校のコインの重さは1900kgと初めて優勝をしました。

日頃からお世話になっている多くの地域の皆様に鍋を食べていただき、海老名生徒会長はインタビューで感謝の気持ちを表してくれました。荒砥高校は地域の皆様に様々なご支援を頂いておりますが、少しだけ恩返しができたと思っております。

【今回参加した生徒会執行部】



【優勝の喜びを表した風景】

